

説明書
I'm the manual.

慌てて捨てないで
Don't throw me away.

 **TECH-ONE** 日本販売代理店

株式会社テックワン <https://www.tech-1.jp>

本製品に関するお問い合わせ先 <https://www.one-netbook.jp>

Note: All rights reserved by one-netbook Technology Co. Ltd. described in the manual optional accessories and software may not offer or may not upgraded in this manual, all the pictures are for reference only, please refer to the actual product shall prevail.

●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。●無断転載を禁じます。

【免責事項】

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。最新の情報はHPにて掲載致します。株式会社テックワンは、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。本取扱説明書および安全上の注意に従った正しい使い方をしてください。本書に定める事項を超えて使用した場合、またお客様による製品の改造は、当社の補償範囲外ですので責任を負いかねます。

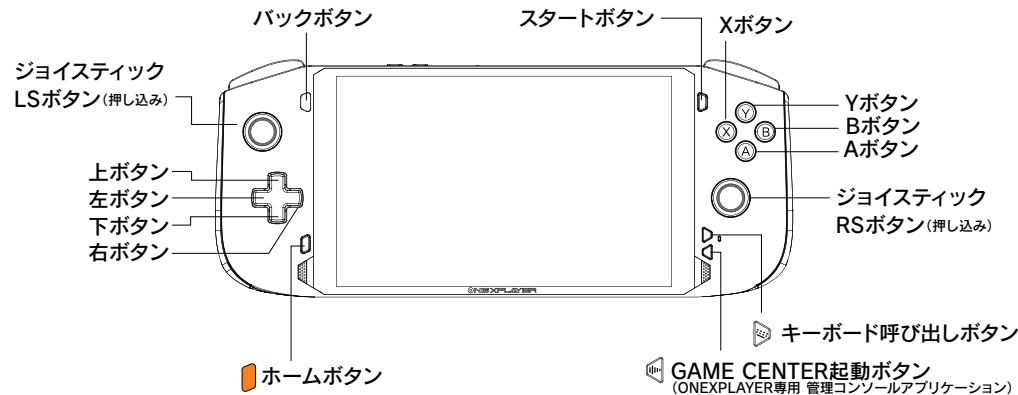
ONE XPLAYER mini Pro Ryzen版

こんにちは! 初めまして
Hi- nice to meet you!

これから良きパートナーとして一緒に過ごすために
まずはONEXPLAYERのことを知ろう。

もくじ / ONEXPLAYER mini Pro ボタン名称	01
ボタン機能一覧 / 本体裏面説明	02
インターフェース一覧	03
電源の付け方 / システムセットアップ方法	04
Wi-Fi接続方法 / インジケータランプ状態一覧	07
ジョイスティック機能テスト方法	08
Windowsで遊びたいゲームの数々	09
キーボード・マウスモードの設定方法 / キーパッドモードボタン一覧	10
自動キャリブレーション機能	11
システムの復元方法	12
使用上の注意 / バッテリーについての重要な注意事項	13
ご不明点があればサポートへ	14
修理依頼シート	15

本体正面
This is what i m look like.



ボタン機能一覧

Shortcut button function.



ホームボタン

デスクトップ/ゲームに戻る

1.5秒間長押しすると、ゲーム録画ツールバーを開く



+



ホームボタン+キーボードボタン

タスクマネージャーを起動



+



ホームボタン+GAME CENTERボタン

フルスクリーンショットを撮影



キーボードボタン

ソフトウェアキーボードを呼び出す/無効にする

1.5秒長押しすると、マウスモード・キーボードモードに切り替え



GAME CENTER起動ボタン

ONEXPLAYER専用 管理コンソールアプリケーション

TDPやファンの回転数、RGBライトエフェクト等*の設定を変更可能

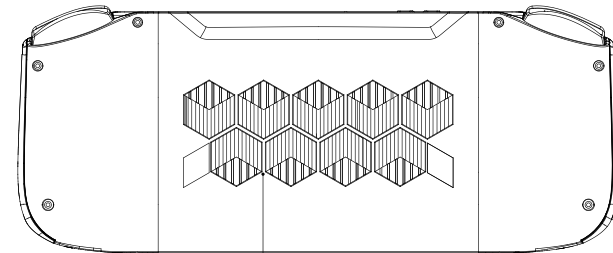


音量 -/+

-: 音量を下げる +: 音量をあげる

空気吸入口がある裏面

Back side it's the air inlet.

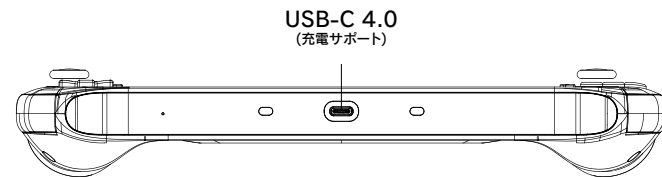
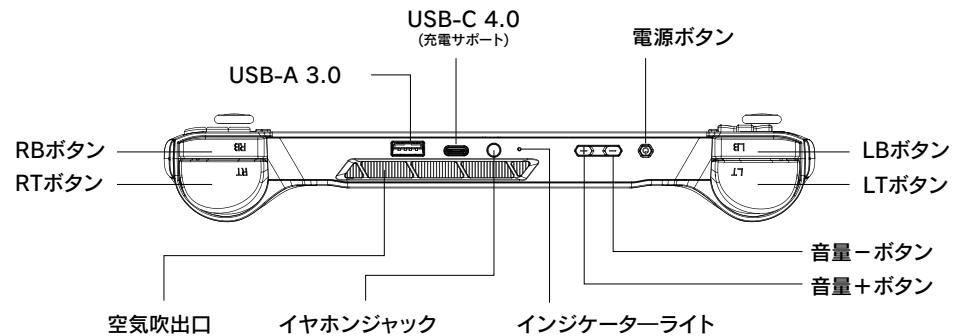


空気吸入口

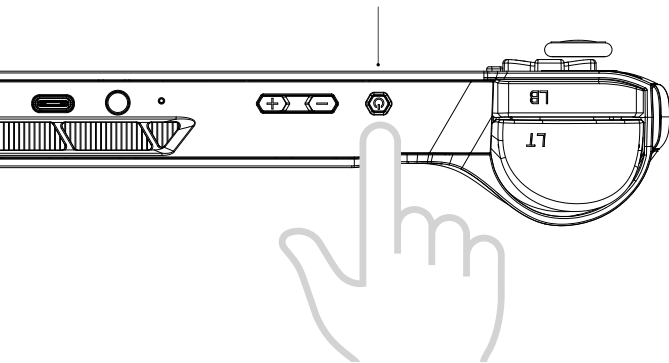
※GAME CENTERで管理できるのは、TDP設定(4W-28W)、GPU設定(200Mhz-2200Mhz)、冷却ファンの回転数(30-100)、パイブレーション設定(弱-強)、解像度、RGBライトエフェクト、ディスプレイの明るさ、音量の設定が可能です

※使用中は吸気口をふさがないように注意してください

コネクタは本体の上部と下部にあります
Ports at the top and bottom of device.



電源ボタンを2秒長押しして起動します



ONEXPLAYERにはWindows11がインストールされています。
「ファーストステップガイド」を参照の上、充電を行いながらセットアップを行ってください。

-Windowsのシステムは常に更新されていますので、実際のシステム表示をご参照ください。

システムのセットアップをはじめましょう

Let's start the system setting!

STEP 1

- ① 任意の言語を選択し、「はい」をクリックします。
※ここで違う言語を選択しないように十分ご注意ください。



STEP 2

- ② 地域で任意の地域を選択し、「はい」をクリックします。



STEP 3

- ③ キーボードレイアウトで任意のレイアウトを選択し、「はい」をクリックします。



STEP 5

- ⑤ ネットワーク」の設定を行い、ネットワークが正常に接続されたら、「次へ」をクリックします。

(注意: インターネットに接続していると、バックグラウンドでプラグインなどのアップデートが自動的に行われ、速度に影響が出るので、「次へ」をクリックしたらすぐに切断することをお勧めします)



STEP4

- ④ 必要に応じて、キーボードの追加を行うか、次に進んでください。

※キーボードの選択はセットアップ後もできます。通常は「次へ」を選択してください。



STEP6

- ⑥ ライセンス契約を確認し、よくお読みになり、右下の「同意する」をクリックしてください。



STEP 7

⑦ ONEXPLAYERを使用するユーザーのアカウント設定をします。



STEP 9

⑨ 必要に応じてデバイスのプライバシー設定を選択してください。インターフェースに表示される内容を注意深く読み、必要に応じて選択し、右下隅にある「同意する」をクリックしてください。



STEP 8

⑧ アカウントの設定ができれば、パスワードの設定をします。パスワードを設定しない場合は、何も入力しないで、プランクのまま次に進めます。

※パスワードもセットアップ後に設定可能です。その場合はプランクのまま次へ進めてください。一度セットアップしたパスワードを忘れるとログインできなくなります。ご注意ください。



STEP 10

⑩ すべての設定が完了し、数分後、ONEXPLAYERを使用することができます。



Wi-Fiの接続方法

Now let's connect the internet.



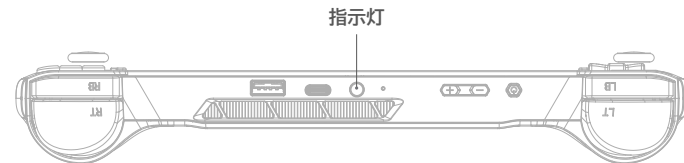
1. 右下の通知バーの  ネットワークアイコンをクリックします。



2. Wi-Fiリストを開き、接続したいWi-Fi信号を選択します。

インジケータランプの状態一覧

Indicator light will tell you the status of device.



● 青色

デバイスが起動すると、インジケータライトは青色のままになります。
デバイスの電源がオフになると、インジケータライトが消灯します。

● オレンジ色

デバイスの電源を切り、充電器を接続すると、インジケータライトはオレンジ色のままになります。

● 青色の点滅

デバイスがスリープモードのとき、インジケータライトは点滅し続けます。

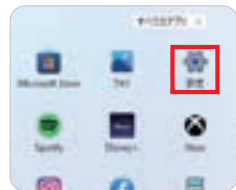
● 紫色

デバイスが充電器を接続すると、インジケータライトは紫色のままになります。

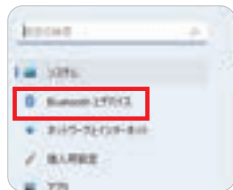
ジョイスティックの機能テスト

Check the controllers before you play games.

- Step1: テスト画面に入る



①「設定」に進む



②“Bluetoothとデバイス”を選択



③“その他のデバイスを表示”をクリック



④“デバイスとプリンター”を選択



⑤ ハンドルアイコンを選択



⑥ “ゲームコントローラの設定”を選択



⑦ “プロパティ” → “テスト”の順でクリック

- Step2: キーステップの実施

- 1: 「X軸/Y軸」領域でジョイスティック機能をテストし、ジョイスティックを振って、テストインターフェイスの「X軸/Y軸」領域が正常に対応するかどうかを観察します。
- 2: 「Z軸」領域のLT / RTトリガーキーの機能をテストするには、LT キー「Z 軸」を右に、RT キー「Z 軸」を左に押します。
- 3: 「Xボタン」領域でコントローラーボタンの機能をテストします。ボタンA / B / X / Yを押すと、テストインターフェイスの対応する番号が赤く点灯します。
- 4: コントローラーには自動キャリブレーションの機能があります。再テスト中にボタンが乱れたり、ジョイスティックの揺れの動きが不正確な場合は、プロパティインターフェイスから[設定] → [キャリブレーション]を選択するか、本体を再起動して設定します。

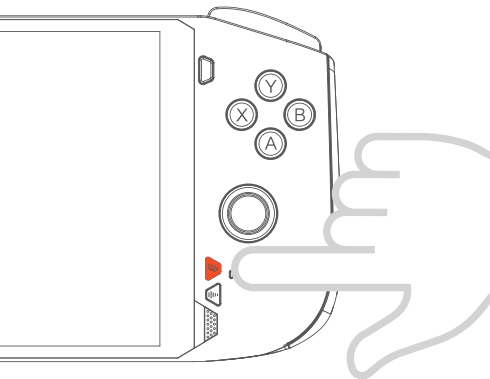


Windowsで遊びたいゲームの数々
Windows os install the games you like.

SNS (Twitter, Facebook等) やブラウザ (Google Chrome, Firefox等) など、一般的に使用されているアプリケーション (LINE, Discord等) は、公式ウェブサイトまたはサードパーティーのアプリショップからダウンロードできます。



キーボードとマウスがない? 簡単なキーボード・マウスモード
Need the soft keyboard? Try to press keyboard button.



キーボードボタンを1.5秒押し続けると、キーボード・マウスモードに切り替わります。
また、キーボードボタンを1.5秒押し続けるとコントローラーモードに切り替わります。

※コントローラーのデフォルトの接続はXbox360モードです。実行している
ゲームがXbox360モードをサポートしている場合、ボタンの自動認識と照合
が行われます。
※別の接続モードに切り替える場合は、キーボードボタンを1.5秒以上押し
続ける必要があります。

キーボードステータスLEDがオフでコントローラーモード。キーボードステータ
スのLEDがオン(オレンジ色)でキーボード・マウスモードへ切り替えることが
出来ます。

キーパッドモード
You can use those functions in keyboard and mouse mode.

- | | |
|---|--|
|  【左ジョイスティック】
マウスポインタを制御します |  【ボタンA】
マウスの左ボタン |
|  【右ジョイスティック(上下)】
マウスホイールを操作して上下にスクロールさせます |  【ボタンB】
マウスの右ボタン |
|  【右ジョイスティックを押す】
マウスの中央ボタンと同じ機能 |  【スタートボタン】
エンターキーと同じ機能 |
|  【十字キー】
方向キーと同じ機能 |  【バックボタン】
ESCキーと同じ機能 |

ジョイスティックドリフト時の自動キャリブレーション機能 Joysticks automatic calibration function.



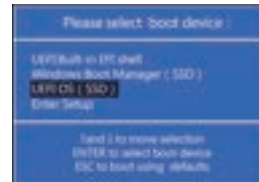
- Step 1:
コントローラの初期状態 (Xbox360コントローラモード) から、バックボタンを約5秒間押し続け、キーボードインジケータランプが点滅したらバックボタンをはなします
- Step 2:
キーボードインジケータランプが点灯している間に、左右のジョイスティックを最大傾斜角で2-3回転、ゆっくりと回転させます
- Step 3:
キーボードインジケータランプが消えると、ジョイスティックのキャリブレーションが完了します

注意: キーボードインジケータランプが点滅している場合は、ジョイスティックには触れないでください。触れてしまうと、自動キャリブレーションに失敗する恐れがあります。ジョイスティックを傾ける際、回転するジョイスティックはなるべく力を入れずに軽く回してください。また、常に最大傾斜角度を保ってください。

ワンクリックでシステムの復元が可能

OS Quick restore function.

- 本機には、以下のようなシステム復元用ディスクがプリインストールされています



-復元作業中は電源アダプターを接続してください。
またはバッテリーの状態が60%以上であることを確認してください。
電源レベルが低下しすぎると、リストアが自動的に停止します。

1

 電源ボタンを2秒長押し
して電源を入れる

2

インジケータランプが点灯しているときに
 ホームボタンと  音量+ボタンを同時
に押すと、システムの復元起動画面に入
ります

3

外付けキーボードを接続していない場合は、
 キーボードボタンを長押しして、キー
ボード・マウスモードに切り替えます。
その後、“UEFI OS(SSD)”を選択します

4

 スタートボタン(キーボード・マウスモード
の場合(Enterキーに相当)を押すと、復元
とバックアップのUIに入ります。

5

“システムの回復”を選択する
(タッチパネルで操作可能)

6

“開始”を選択して復元を開始します
(タッチパネルで操作可能)

使用上の注意を守りましょう

Let me stay with you as longer as i can.



● 使用注意事項

一般的にパソコン・タブレットなどの電子機器に使われる電子部品は環境温度が上昇すると故障率が上昇したり、寿命が短くなったりしますので、これらの製品には製品毎に適切な排熱機構が備えられています。この排熱機能が十分に働けない状態が発生すると、誤動作や障害に至る要因にもなりますので、以下のような点にご注意ください。

- 埃の多い場所、湿気の多い場所、汚れた場所、磁界の近くでは使用しないでください。
- 雷雨の中で使用しないでください。本機の故障や感電の恐れがあります。
- 落下させたり、強くぶつけたり、激しい衝撃を与えないようにしてください。
- 電熱器、電子レンジ、湯沸かし器、ストーブ、ろうそくなど、高温になる熱源や裸火の近くに置かないでください。
- 聴力障害を防ぐため、大音量で長時間使用しないでください。
- パソコンあるいはタブレットにおいて排気口が塞がれると排熱機能が低下して内部が高温になります。排気口を塞ぐ形で物を置いたり、埃等の堆積が無いようにご注意ください。
- パソコンやタブレットを他の機器の一部として組み込んで使用される場合には、パソコン自体からの排熱に加えて、他の装置からの熱が加わる場合もありますので、本来の排熱機能を低下させる事が無いようにご配慮ください。
- パソコンやタブレットに保護カバー等を使用される場合、蓄熱しない構造・材質のカバーを選択するようにご配慮ください。カバーが蓄熱した場合、それによって機器の内部が高温となってしまいます。
- 真夏の車内等高温になる場所での保管は避けてください。パソコンやタブレットがスタンバイ中や停止中であっても高温環境下では部品の劣化が促進され、障害の要因となる場合があります。

バッテリーについての重要な注意事項

The battery something you need to know.



● バッテリーを扱う際の注意

お客様自身でバッテリーを交換したり取り外したりすると、バッテリーが破損して発熱したり、人身事故の原因となることがあります。内蔵バッテリーの交換は、Tech-Oneのサポートサービスまたは認定サービス会社でのみ行い、家庭ごみと分別して回収または廃棄する必要があります。バッテリーは必ず説明書と地域の規制に従って廃棄してください。分解・改造されたバッテリーは保証の対象外です。

充電には、機器に付属の電源アダプターと充電ケーブルをご使用ください。サードパーティのアクセサリーを使用すると、機器の性能が低下したり、安全性が損なわれたりすることがあります。

ご不明点があれば、
すぐに公式サポートへ！
If you need support, contact us:)

- 携帯電話でQRコードを読み取るとリンクが表示されます
- ご使用の際に問題が発生した場合は、下記までご連絡ください
当社のオフィシャルカスタマーサービスにご連絡ください



日本正規代理店 One-Netbook公式サポート
<https://www.one-netbook.jp/support/repair-form/>



日本正規代理店 One-Netbook公式 購入後サポート・修理受付
<https://www.one-netbook.jp/support/repair-form/>



このマークは、非熱帯気候でのみ使用可能であることを意味します

注意

電池の種類を間違えると、爆発する危険があります
使用済みの電池は、必ず説明書に従って廃棄してください

認定証明書

QUALIFIED CERTIFICATE

検品員:
(CHECKER)



修理依頼シート

修理依頼の際は、本書をコピーしてご記入の上、修理依頼品にご記入ください。
(事前にホームページの問い合わせフォームより修理可能かどうかの問い合わせをお願いいたします。事前に連絡がない場合、修理にお時間がかかる場合がございます。)

ユーザー情報

お名前:	ご住所: 〒
電話番号:	
メールアドレス:	

製品情報

モデル名:	製造番号(SN):
購入年月日:	購入店舗:
注文番号:	保証対象: ☐ 保証外 ☐ 保証内

補助記憶装置障害に関する修理におけるデータの取り扱いについて(必須チェック項目)

■修理に伴うデータ初期化について
お願い: 修理のご依頼をされる前に、あらかじめ、データのバックアップを取得ください。
※データの保護・バックアップ等については、保証対応対象外です。

・修理に際して障害復旧のために、HDDやSSDなどの補助記憶装置に記憶されたOSやデータの消去が伴う場合がございます。
・お客様からお預かりしましたご依頼品において、以下のいずれかのチェックがない場合でも、補助記憶装置やOSの不具合の場合には、その装置の交換対応やOSインストールが伴います。これらの場合はデータが消去となります。あらかじめご了承ください。
※データの初期化に関して下記チェックがない場合は、「同意する」とみなします。

☐ 上記内容に同意します	☐ 上記内容に同意しない
-------------------------------------	-------------------------------------

管理者権限のユーザー名(任意):

パスワード(任意):

※Windowsログイン時にパスワードの設定がある場合は必ずご記入ください。OS上のエラーログの確認や、検査を行うために必要になります。

故障内容: (いつ頃、いつから、発生頻度、どのような操作で、どのような状態かをわかる範囲でご記入ください。)
--